香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

2015.11.18　三水会

依光晃一郎

１，まち・ひと・しごと創生総合戦略って？

　　a. 安倍内閣　地方創生→地方創生担当大臣

　　　○日本創生会議 増田レポート

「2040年までに896の自治体が消滅する」2014年5月

(2010年から30年間での20〜39歳の女性人口の予想減少率　50%以上)

○全国の自治体が人口ビジョンを作り、人口増の対策を自力で作る

　　b. まち・ひと・しごと創生総合戦略の特徴

　　　○これまでの行政のやり方を反省　→やりっぱなし。検証なし。

　　　　国の「まち・ひと・しごと創生」政策５原則

①自立性

・構造的な問題に対処し、地方公共団体・民間事業者・個人等の自立につながる。

②将来性

・地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援する。

③地域性

・各地域の実態に合った施策を支援。国は、支援の受け手側の視点に立って支援。

④直接性

・最大限の成果を上げるため、直接的に支援する施策を集中的に実施する。

⑤結果重視

・PDCAメカニズムの下、具体的な数値目標を設定し、効果検証と改善を実施する。

　　　○全国の自治体のレベル（政策立案能力）が一目瞭然

　　　　どういったKPI（重要業績評価指標）を定めているか。

　　　　　　→ポイント＝達成することが、人口維持に直結する指標かどうか

　　　○４つの項目で、政策を整理することがルール

　　　　基本目標１　＝雇用に関する政策（農林・商工・観光分野で雇用を作る）

　　　　基本目標２　＝社会増減に関する政策（移住、地元就職など）

　　　　基本目標３　＝子供を増やす政策（子育て環境、初婚年齢、未婚率など）

　　　　基本目標４　＝住みやすさの向上に関する政策（交通、買い物、防災など）

２，香美市の将来

○資料１　香美市人口ビジョン（P.62）　全体像

　　　　2010年28,766人　→　2060年14,681人

　　　　　　　　　　　　　　（ 0～14才　 1,043人 ／15=　1学年70人

　　　　　　　　　　　　　　　15～64才 　7,324人

　　　　　　　　　　　　　　　65才～　　 1,985人）

○資料２　香美市人口ビジョン（P48～50）　地域別

　　　　2010年20,589人　→　2060年14,005人（ 0～14才　1,505人）山田

　　　　2010年 5,177人　→　2060年 1,865人（ 0～14才　 144人）香北

　　　　2010年 2,510人　→　2060年 367人（ 0～14才　 12人）物部

３，45年後は、関係ない？

　　　　未来のために頑張るから政治。今の中学生に希望を生み出す。

○資料３　香美市キャリアチャレンジデイ　ワークブック

　　　　・香美市で、都会に負けない時給が得られる職場作り　＝香美市の発展

４，香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略

　　　物部流域３市でまずは１番を目指す。＝３市でトップの行政

　　　○資料４　総合戦略の比較表（南国市・あわら市・高知県）

　　　事例研究・・・雇用を作る・収入を増やす

　　　・農業分野　林業分野　工業分野　商業分野　観光分野

　　　　　　　　　　　　（参照　資料５　香美市　資料６　南国市）

　　　○工業団地

　　　　南国市・・・平成３１年度までに10社　日章工業団地を建設中

　　　　あわら市・・・平成３１年度までに15社

　　　　香美市・・・平成31年度までに、テクノパークで15人の雇用増

　　　○観光客入り込み数（平成27年を基準に、平成31年時点で）

　　　　南国市　・・・2.5万人増　　主要4施設

　　　　あわら市・・・38万人増

　　　　香美市　・・・　41人増　　主要9施設＋2祭り

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（参照　資料７　パブリックコメント）

５，意見交換の場や、発表の場を与えてください。

　　　・県議会議員として得た知識、情報をもっと香美市に還元したい。

　　　・現状を良くする具体的な政策立案。（＝成功事例を、香美市に導入するだけでも）